

今回導入する車両施解錠の仕組みについて

「weev」では、提供車両の施解錠のために、車両とスマホアプリを連携させており、これまでは「直接、車両とAPI連携する方法」または「車両へ車載器を取り付ける方法」のいずれかで対応してきました。

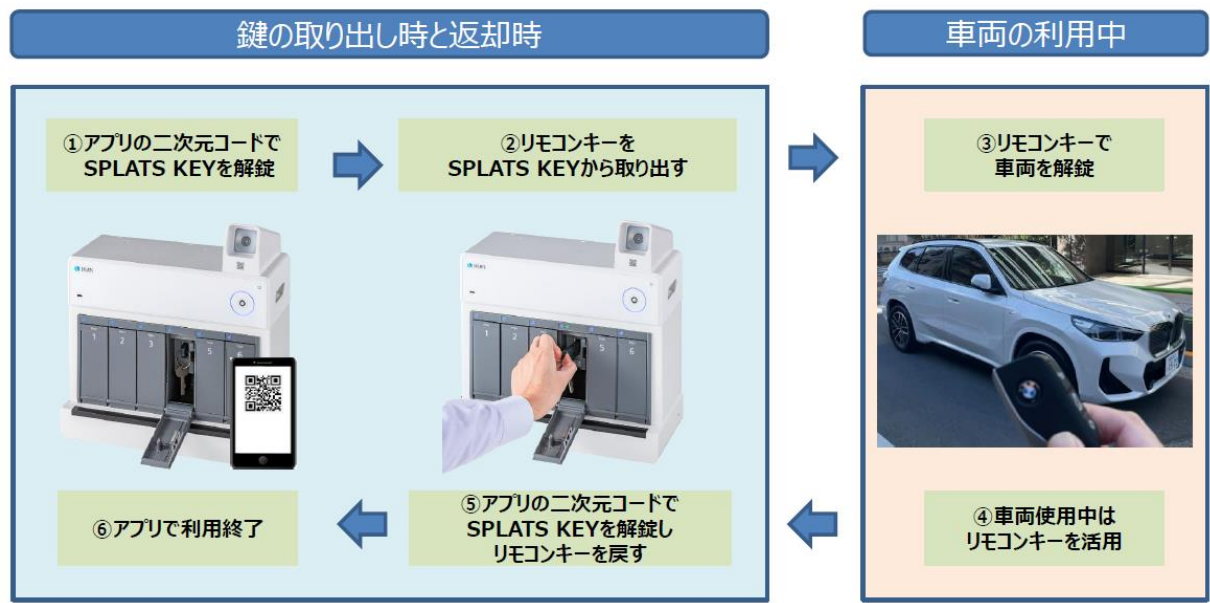
しかしながら、近年発売されたEVにはこれらの方法に適合しない車種も多いことから、今回新たに、株式会社クマヒラが提供する鍵管理機「SPLATS KEY^{※1}」と株式会社スマートバリューが提供するシェアリングプラットフォーム「Kuruma Base^{※2}」を連携させた仕組みを構築・導入しました。

この仕組みでは、カーシェア利用者が「weevアプリ」で車両を予約すると、二次元コードがアプリ上で発行されます。利用者が取得した二次元コードを鍵管理機にかざすと、予約した車両の鍵を受け取ることができます。

今後、従来の方と併用することで、提供するEVや提供先のマンションの状況に合わせた最適な提案を行ってまいります。

- ※1 クラウドで管理するキーボックス
- ※2 カーシェアリングサービスに必要な車載デバイスやアプリ等を一括提供するプラットフォーム

＜新たな仕組みの概要＞



以上